

平成 18 年度市民生活実感調査について（案）

1 平成 18 年度の市民生活実感調査について

(1) アンケートの調査方法（案）

2 組に分けてアンケートを配布する。（平成 17 年度と同じ）

平成 16 年度は 106 施策を 3 組に分けてアンケートを配布していたが、平成 17 年度は同一の客観指標等を使って評価したことにより、評価対象施策が 94 項目となることから、2 組に分けてアンケートを配布した。

平成 18 年度は評価の対象の見直しにより、評価対象施策が 99 項目となるが、アンケート A、アンケート B それぞれ 2、3 問の増加にとどまることから、2 組に分けて実施する。

また、2 組に分けるに際しては、平成 17 年度と同様、施策が偏らないように、全施策を交互にアンケート A とアンケート B に振り分ける。（資料 8-1、資料 8-2 参照）

平成 16 年度

配布数	1, 000 × 3 アンケート
設問数	106
	[アンケート A 32 アンケート B 35 アンケート C 39
有効回答数	1, 237（回収率 41.2%）
アンケート一組当たり	約 412

平成 17 年度

配布数	1, 500 × 2 アンケート
設問数	94
	[アンケート A 47 アンケート B 47
有効回答数	1, 128（回収率 37.6%）
アンケート一組当たり	約 564

平成 18 年度

配布数	1, 500 × 2 アンケート
設問数	99
	[アンケート A 49 アンケート B 50

(2) 設問の変更

資料6, 7-2 参照

2 実施日程

5月11日(木)	調査票郵送
5月12日(金)	調査期間開始
5月22日(月)	礼状兼督促状送付
5月31日(水)	調査期間終了(投函締切日)